

授業科目	基礎中国語				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO21705J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3			
担当教員	神崎 明坤							
授業概要	基礎中国語授業は中国語の基礎知識を有する学生を対象する勉強の継続性を考え、やや高いレベルの中国語の文法や実用的な中国語力を身につけることを目的としています。さらに中国語のDVDなどを鑑賞しながら、中国の文化、社会に触れ、中国語の学習は相乗効果を期待します。							
学生が達成すべき行動目標	<p>1、中国語の発音を再度復習しながら、入門中国語、初級中国語で習った文法、会話を踏まえ、基礎文法を習得できます。</p> <p>2、やや高いレベルの文法を習得できます。</p> <p>3、実用的な中国語会話が向上できます。</p> <p>4、中国語だけでなく、中国の文化、社会及び中国人に理解を深めることができます。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	15	0	15	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	15	5		5	5		30	
知識・理解 (DP1-2)	25	5		5	5		40	
知識・理解 (DP1-3)	20	5		5			30	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
基本的な中国語の文法を習得し、簡単な中国語会話力を身に付け、流暢に話すことができる。				正確な中国語の発音及び簡単な中国語コミュニケーション力を習得できている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	基礎中国授業の説明、学習方法について中国語で自己紹介をしてもらう			講義		復習		60

2	前置詞の勉強 友人をつくる	講義	復習	60
3	決まり文句の勉強 プライバシー	講義	復習	60
4	決まり文句の勉強 プライバシーDVDの鑑賞	講義	復習	60
5	決まり文句の勉強 顔なじみと部外者との付き合い方	講義	復習	60
6	決まり文句の勉強 顔なじみと部外者との付き合い方	講義	復習	60
7	決まり文句の勉強 近所の人との付き合い方,DVDの鑑賞	講義	復習	60
8	決まり文句の勉強 近所の人との付き合い方	講義	復習	60
9	決まり文句の勉強 ダイエットする,DVDの鑑賞	講義	復習	60
10	決まり文句の勉強 ダイエットする	講義	復習	60
11	決まり文句の勉強 競争する	講義	復習	60
12	決まり文句の勉強 友人を見舞いに行く, DVDの鑑賞	講義	復習	60
13	決まり文句の勉強 友人を見舞いに行く	講義	復習	60
14	決まり文句の勉強 友人を見舞いに行く	講義	復習	60
15	総合復習と試験	講義	復習	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	一年次の入門中国語会話や初級中国語会話などの中国語の知識がきちんと習得されていること。			
テキスト	2年めの伝える中国語 及川淳子著 白水社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	やさしい詳しい中国語文法の基礎 守屋広則 著 東方書店			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	受講者は積極的に授業活動に参加することが求められる。毎回宿題を提出し、復習を必ずしてください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、一緒に頑張りましょう。期末テスト 60 点、小テスト 15 点、発表 15 点、レポートの提出 10 点で評価します。			

